

学校名

狭山市立 入間野小学校

本校児童会生徒会は、「さやまっ子の誓い」を

承認します

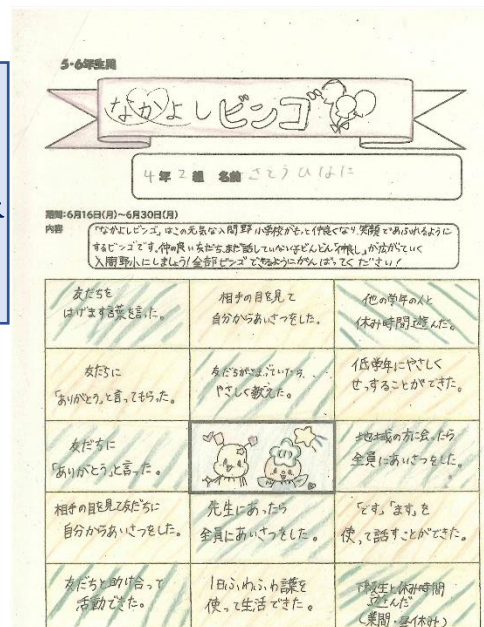
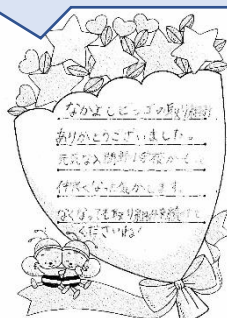
承認しません

本校のいじめ防止に関する実践

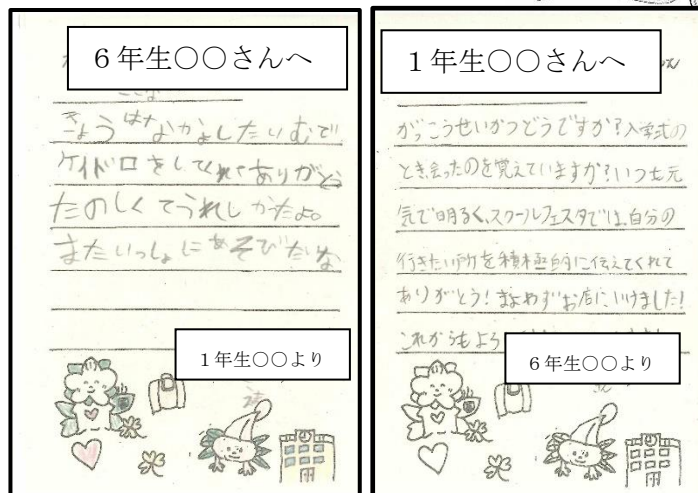
1 「なかよしビンゴ」

全校の仲をより深め、他者を思いやる気持ちを育むことを目的に児童会で話し合い、「なかよしビンゴ」の取組を行いました。「他学年と遊ぼう」「友達に励まし言葉のかけ」 「ふわふわ言葉を使う」など、ビンゴを通して友達との気持ちのよい関わりを意識するきっかけとなりました。

なかよしビンゴの取り組みをありがとうございます。元気な入間野小が、もっと仲良くなったような気がします。取り組みがなくなっても、取り組みを続けてくださいね！



2 「いいことゆうびん」



2学期には「いいことゆうびん」の取組をしました。頑張っていた友達やメッセージを伝えたい子に手紙を書き、ポストに入れます。ポストに入っていた手紙は、運営委員が本人に配達しました。取り組みについては放送で周知し、同じ学年、学級だけでなく他学年でのやりとりも増えました。

3 「ハートフルデイ/人権週間」

本校では、月初めの日を「ハートフルデイ」としています。今年度は、飼育委員会(生き物を大切にすること、思いやりをもつことについて)環境・栽培委員会(豊かな心を育む)図書委員会(思いやりや「みんなちがってみんないい」ということを知る本についての紹介)が放送を担当し、人権について考えたことを全校に発信しました。今年は特にデフリンピック開催の年だったため、12月の人権週間には、人権コーナーを設置し「人権」「自分も人も大切にすること」「世界について知っていくこと」を周知しました。



4 「なかよしタイム」と「スクールフェスタ」



6年生中心のたてわ班で年間を通して仲良く元気に遊ぶ「なかよしタイム」。そのなかよしグループで、様々なお店を出して遊ぶ「スクールフェスタ」。たてわり活動を土台として、さらに絆が深まる活動です。スクールフェスタには、来年度入学する新入児の子も招待して、関わり合いました。運営委員会が中心となって代表委員会から全校へとスローガン作りからリーダー会議、そしてみんなで準備をするという段階を経て、入間野小が一つになる活動となりました。

《4月/自己紹介カード》

1回目のたてわり活動のときに自己紹介カードを交換しお互いのことを知るきっかけとします。転入生がきたときには、6年生からカードを渡して関係づくりをしていきます。

なかよしタイム 自己紹介カード

わたし ぼくの名前は [] です。

[] が好きです。とくは [] です。

ひとこと(絵でもOK) これからよろしくね!!

うけとった人(ここに名前を書こう!) []

私が好きなことは・・・よろしくね!

《なかよしタイム》

回数を重ねるごとに、名前や顔を覚え、笑顔が増えていきます。



6年生が中心となって進めます。



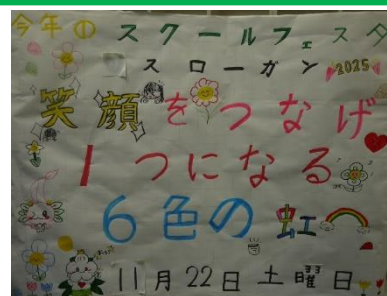
《11月/いるまのスクールフェスタ2025》



他学年で関わり合いながら

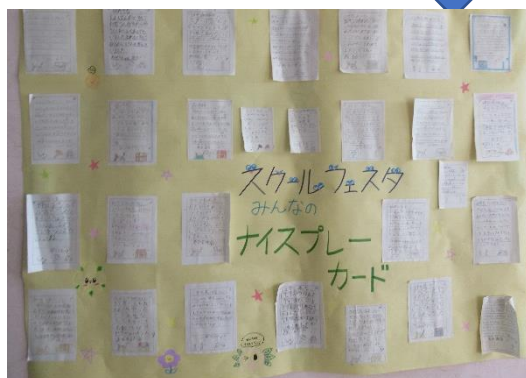


代表委員会で話し合って決まったスローガン



5 「ナイスプレーカード」

これまで3年間、運営委員が「いじめ防止」として考えたこの取組を引き継ぎました。フェスタの後に、たてわりの仲間のよいところを見つけました。



さんへ

さいしょは なれなかつたけれど

とだんだんたのしくなったね。

[] さんがたのしやうだと。

わたしもたのしいよ。きょうは

ありがとう。らいねんは2ねんせい!

いねんをさえてね。

[] より

今年度、全校で話し合って決定した
入間野小のキャラクター
みんなのあいさつの心がまつた
「いるまのっちゃん」
お茶のかおりをかぐとみんなに優しくなる
「いるーばー」

